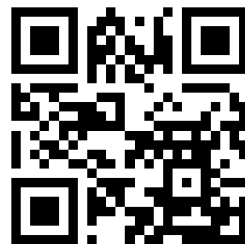


# 2025年度 日本アロマセラピー学会 関西・四国中国支部合同地方会

## 「多領域でのアロマセラピーの実践とエビデンス」

- ・ 日時：2026年3月8日（日）10：00～13：00
- ・ 開催形式：Zoom  
※ポイントについて 参加者5ポイント（全部聴講のみ、部分付与なし）
- ・ 参加申込：<https://x.gd/9rkPb>  
※右記QRコードからもアクセスできます。
- ・ 参加費：会員2,500円 非会員5,000円



### 【プログラム詳細】

- ・ 10：00 開会のあいさつ  
日本アロマセラピー学会理事 相原由花
- ・ 10：05～11：05 基調講演  
「緩和ケアにおいてアロマセラピーがなぜ必要とされるのか。」  
四宮 敏章 先生  
(奈良県立医科大学附属病院 緩和ケアセンター センター長)  
YouTube「ドクタートッシュ 緩和ケアの本流」で、医療の“あたりまえ”をやさしく、時に鋭く問い直す人気医師。臨床の現場から生まれるリアルな言葉と、患者さんへの深いまなざしに、多くの医療者が勇気づけられています。緩和ケアの本質を、私たちの日常の実践につなげて語ってくださいます。
- ・ 11：05～12：05 教育講演  
「リハビリテーション医療におけるアロマセラピーの可能性」  
由留木 裕子 先生  
(関西福祉科学大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 准教授)  
リハビリテーション領域でアロマセラピーを科学的に検証し、臨床現場に橋渡ししてこられた第一人者。理学療法士としての視点と研究者としてのエビデンスを併せ持ち、「香りが人の動きと心にどう働くのか」をわかりやすく伝えてくださいます。明日からのケアが変わるヒントに出会える講演です。
- ・ 12：05～12：45 実践発表  
助産師 西尾 亜由美さん／ 訪問看護師 塩塚 恵子さん
- ・ 12：45～12：55 質疑応答
- ・ 12：55 閉会のあいさつ